

石狩市立浜益中学校 1 日防災学校実施報告

● 石狩市立浜益中学校のコンセプト

「自らの的確な判断のもとで、防災・減災行動を取ることができる自立性と自然災害に対して、想定される災害イメージを持ち、具体的な対策を考えることができる情報活用力・創造性」を育む。

● 時間割

3時限 避難所生活について

4 時限 災害食づくり

5 時限 Do はぐ・簡易トイレ、段ボールベッド組立体験

〔連携・協力〕

北海道地域防災マスター、石狩市役所

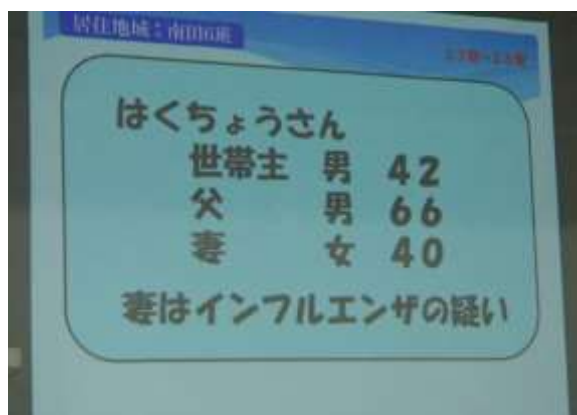
① 避難所生活について



② 災害食づくり



③ Do はぐ



④ 簡易トイレの組立体験



防災教室「災害食調理」

1. 調理メニュー 「ポリ袋カレーライス」

2. 調理グループ

チーム A	チーム B	チーム C	チーム D	チーム E	チーム F
阿岸 桐澤	木村 渡辺 佐藤（緋）	高村 山本 野村	船橋 寺山 吉弘	小野田 鈴木 栗村	河野 佐藤（有）

3. 調理内容

- ・ チームごとに6人分のポリ袋カレーと2人分のポリ袋ライスを作る。
- ・ 分量、作り方は別紙と動画で確認する。

4. 時間の目安

11:35～ 調理内容説明

11:40～ 調理開始（材料切り10分、煮る15分、蒸らす15分）

- ・ 材料を加熱している間に洗い物等片付けを行う。
- ・ ポリ袋を取り出す際、やけどに注意する。（軍手とはしを使用）

12:20～ 調理完了、盛り付け、配膳

- ・ 美術室で地域の方と一緒に食事を取る。
- ・ 給食の配膳も一緒に行う（給食は生徒分のみ）

12:35～ 給食と災害食試食

12:55～ 片付け

5. 持ち物 エプロン、三角巾

材料（6人分）

- ポリ袋…（カレー用）6枚、（ごはん用）2枚
- カレールー…6かけ
- 人参…1本
- 玉ねぎ…2個
- ジャがいも…2個
- ウインナー…12本
- 水…（カレー用）600cc、（ごはん用）200cc

材料（40人分）

- ポリ袋…（カレー用）40枚、（ごはん用）12枚
- カレー…5箱
- 人参…7本
- 玉ねぎ…14個
- ジャがいも…14個
- ウインナー…84本

1 日防災学校（浜益中学校）Do はぐ実施要領

日時：平成 30 年 12 月 7 日（金） 13:15～15:05

場所：石狩市立浜益中学校体育館

10:00	市役所危機管理担当（下野、山本）、道職員（振興局 進藤主幹、道危機対策課田口主幹）集合	
11:40	防災マスター（飯田さん、棟方さん）、協会職員（中 川事務局長、三浦主査）集合	
13:15	Do はぐ開始	
13:15 10 分	Do はぐについての説明 ※資料別紙 （担当マスター：飯田）	スクリーン、プロジェ クター、PC
13:25 50 分	①Do はぐ実践（4 組作成し、マスター、協会職員、 危機管理担当がそれぞれ助言） 実施予定課題 ・簡易トイレの設置場所 ・段ボールベッドの受入れ ・ペットの受入れ ・食事の配分方法 ・インフルエンザ罹患者への対応 （課題内容については、進行状況によって適宜調整 する。） ※課題ごとに各班それぞれで対応をまとめ、発表す る。	スクリーン、プロジェ クター、PC ※カードは用いずス クリーンに問題を投 影する。 学校の敷地図等の 図面は使用しない。
14:15 10 分	休憩	
14:25 30 分	簡易トイレ作成及び段ボールベッド組立 ・防災マスターで一度展示を行なう。 ・各班に簡易トイレ、段ボールベッドを配布し組立 を行なう。	簡易トイレ、段ボール ベッド各 5 組

14:55 10分	感想発表（生徒2～3名、地域の方1名程度）	
15:05	Do はぐ終了	

・用意するもの

協会・・・A4用紙、ペン、PC、スクリーン、コードリール

市・・・プロジェクター、ポインター

学校・・・ホワイトボード、ワイヤレスマイク（2本）、机、イス